

西三河の発信拠点を目指し

～大垣共立銀行岡崎支店 5/12オープン～



コンビニATM「ゼロバンク」のサービスなど、独自の展開をみせる(株)大垣共立銀行は、安城、豊田に続く西三河で3店舗目となる岡崎支店を、JR岡崎駅北東に5月12日(月)にオープンしました。

3階建ての新店舗の1階には年中無休24時まで営業のATMや顔認証付全自動貸し金庫を設置。エスカレーターをあげた2階には窓口や個別相談ブース等があり、土曜日、祝日も営業。また、土日も営業する3階のローンプラザ岡崎には、相談コーナーの他、資産運用セミナーを開催

支店長：金山 均氏
岡崎市戸崎町字屋敷3-2
☎ (0564) 58-3711
URL <http://www.okb.co.jp>
窓口：土曜日・祝日も営業
キャッシュコーナー：年中無休、24時まで営業

するセミナールームを設けるなど、顧客ニーズを満たす様々なサービスメニューが用意されています。

また、1階にはイタリアンレストランが入居した新形態の店舗となっており、新たな集客が期待されています。

「愛知県は以前から縁の深い土地で、三河へのさらなる拠点拡大の機会を待っていました。岡崎支店を三河の発信拠点とし、サービス業としてお客様のニーズを形にしていきたい。」と話す金山支店長。オープン感謝デーが終わった後もお客さんが途切れず大きな反響をよんでいる同行。JR岡崎駅周辺の新たな顔として、注目を集めています。



岡崎に「緑提灯」灯る！

～味の集会場 魚信～

代表取締役 西田耕一氏
岡崎市稲熊町山神戸6-6 ☎ (0564) 24-0173
URL <http://www.uonobu.com/>
営業時間：(昼) 午前11時30分～午後2時30分 (夜) 午後5時～9時

以前から知り合いの八百屋さんを通じ有機野菜を仕入れるなど、食材にこだわりを持ってきた「(有)味の集会場魚信」。緑提灯の取り組みを今年はじめニュースで見て、すぐに登録を申し出た。「活動の趣旨が自分たちの思いと通じるものを感じ、メンバーになりました。これからはさらに星の数が増えるような取り組みをしながら、岡崎にもたくさんの緑提灯が掲げられることに期待しています。」と元気いっぱい二代目西田社長。



“使用食物には安全・安心を、調理には手間と時間を、接客には溢れる愛を” 明るい笑顔が素敵な社長とスタッフの皆さんの今後の活躍が期待されます。

緑提灯とは・・・

食料自給率が40%をきってしまっている日本の農業、水産業を少しでも向上させようとするボランティア活動のシンボルで、農業研究機構中央農業総合研究センターの丸山清明氏の発案による。国産や地場産品(穀物、野菜、魚、肉等)を積極的に使っているレストランや居酒屋等の店頭「地場産品応援の店」と大書し、★をならべた緑色の提灯を掲げる。提供しているメニュー等で地場産品を50%使っていれば★60%ならば★★という風に90%ならば★★★★★。星の数は、店主の自己申告によるもの。「正直を重ね、信用を得る」ことを旨としている地道なお店だけに参加していただくという、「緑提灯」はお客様を大切にされるお店の“心意気”や“覚悟”の象徴。

詳細は<http://www.midori-chouchin.jp/>をご覧ください。

